

事務事業名		間伐促進対策事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		林務課		H28係等名		里山保全係		H27係等名		里山保全係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化							
目的	対象(誰・何を)	民有林						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	間伐や搬出間伐を増やす						市内民有林の森林面積(ha)		40392	
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	間伐実施面積(ha/年) (県・森林総合研究所等が行うものを除く)				180	235.17	200	-		
	成果指標	うち搬出を伴う間伐実施面積(ha/年)				60	143.69	165	-		
定性目標											
事業概要	<p>間伐事業量の拡大と、コストがかかる搬出間伐を積極的に推進するため、森林組合等の森林整備事業者が行った事業地に対し、間伐経費の補助制度を拡充する。</p> <p>間伐事業については、国県の補助金以外に標準単価の15%を市単独で補助しているが、搬出間伐や保安林間伐の実施については、さらに5%上乘せして標準単価の20%とし、平成18年度から実施している。</p> <p>(搬出材積実績 H23:V=5,089.2m3 H24:V=7,844.7m3 H25:V=4,004.111m3 H26:V=3,857.440m3 H27:V=6,974.942m3)</p>										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	県の検査で合格した森林整備事業の事業地に対し、補助金(県標準単価×実施面積×15%以内)を交付する。 但し、搬出間伐は20%以内で補助金を交付する。					・搬出間伐面積 ・間伐(切捨) ・更新伐			A=143.69ha A= 91.48ha A= 0.00ha		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		12,434	16,315	16,314	6,465						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		904									
一般財源		11,530	16,315	16,314	6,465						
人件費計(千円)②		715		715							
正規職員所要時間		200		200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		13,149	16,315	17,029	6,465						
事業内容・目標達成状況の振り返り	冬期間の天候も例年になく安定しており、目標とする数値が達成できた。										
改革改善の考え方	①問題点	事業の採択には森林経営計画の策定と、施工面積及び搬出材積量の確保が条件となったことから、全ての間伐にて搬出を伴うようになった。ただ、条件に見合わない箇所での事業実施が困難となっている									
	②改革提案	搬出間伐が可能となる森林を増加させる取り組みの推進(嵩上げ補助の見直し)									